

長島のジャガイモ求めて 8000人集う第6回じゃがいもまつり



↑袋いっぱいじゃがいもを詰める来場者

4月30日、サンセットの丘会場で第6回じゃがいもまつりが開催されました。ゴールデンウィークの半ばで、2年ぶりに晴天での開催となった同まつりには、約8千人が来場しました。

長島中学校吹奏楽部による演奏で幕を開けると、同まつり実行委員会副委員長のエグチベジフル株式会社、江口輝文代表が「町外・県外でも人気の長島の赤土ジャガイモ。この長島の春の味を十分に楽しんでほしい」とあいさつしました。

会場内のジャガイモ畑では、1家族1区画（3畝）限定でジャガイモの掘り取り体験が行われましたが、開会式前から長蛇の列ができ、準備した430区画は受付開始直後に埋まるほどの盛況ぶりでした。

このほか、ジャガイモの無料配布や、詰め放題のために準備していた、昨年の2倍となる約6トンのジャガイモが完売するなど、会場は多くの人で賑わっていました。



→無料配布には長蛇の列が



→家族で楽しむ掘り取り体験



→長島中学校吹奏楽部の演奏で開幕

子育て中の親子を支援

待望の子育てひろばが開設

4月7日、長島町保健福祉センターで、子育てひろば開所式が行われました。

このひろばは、長島町社会福祉協議会が町の補助を受け、未就学児の子育て中の親子の支援として、子どもたちの安心な遊び場を提供し、子育て・子育てをめぐる情報の共有や相互交流を図るために開設しました。

開所式に子どもと一緒に参加した新山佳奈さん（本町）は「これまで子どもと安心して遊べる場所がなかったから開所して嬉しい。木のおもちゃの香りがして良い。頻繁に利用したい」と話していました。

同ひろばには、多くの木製の玩具が揃えられており、保育士の資格を持つ職員が親子と一緒に遊ぶなど、皆さんの子育てを

応援します。同ひろばの利用方法は、次のとおりです。

○対象者

長島町に住所をおく未就学児と保護者

○場所

長島町保健福祉センター
長島町鷹巣1659番地1

○開設日時

毎週 月・水・金
10時～15時

※祝祭日は除きます。

○利用方法

・利用初日に利用者登録をしていただきます。母子手帳など本人を確認できるものをご持参ください。

・時間内の出入りは自由です。都合のいい時間にご利用ください。

○内容

- ・保育士による親子遊び
- ・絵本や紙芝居の読み聞かせ
- ・学習講座、育児相談 など

○利用料

無料

※材料代などは実費負担

◎問い合わせ先

長島町社会福祉協議会子育て支援事業係

☎（86）2331



→木製すべり台で遊ぶ子どもたち